






# I Like Movies

アイ・ライク・ムービーズ



2003年のカナダを舞台に、人間関係がうまくいかず、行く先々でトラブルを引き起こす映画好きな高校生を描いた青春コメディ

本作は新星チャンドラー・レヴァックによる長編デビュー作で、自伝的要素を含んだ痛烈な脚本が熱狂的な評判を呼び、バンクーバー映画批評家協会賞で最優秀カナダ映画賞など4部門を受賞した。

『ゴーストワールド』(01)や『レディ・バード』(17)とも比較される本作は、どうしようもなくエキセントリックで切なく不器用な高校時代を描いた青春映画であるとともに、理想と現実の狭間でもがき苦しむ若者の普遍的な成長物語でもある。

【原題】I Like Movies  
【監】チャンドラー・レヴァック  
【出演】アイザイア・レティネン、ロミーナ・ドゥーゴ  
2022年/カナダ/99分

## トラブルメーカー、映画愛の行方は

# 変身




行高が気がかりな夢から目覚めた時

これまでにさまざまな時代劇や文芸作品を手がけてきた秋原北胤監督が、フランツ・カフカの不条理文学「変身」を原作に、物語の舞台を室町時代に置き換えて描く。家族のために見世物小屋で働く行高は、ある朝起きることができず……

【監】秋原北胤  
【出】和泉元彌、市川男寅  
2024年/日本/58分

# 狂熱のふたり

豪華本「マルメロ草紙」はこうして生まれた



限定150冊、豪華絢爛大人向け絵草

作家橋本治と画家岡田嘉夫。ふたりのクリエイターが既成概念を打ち壊して挑んだ前代未聞の豪華本「マルメロ草紙」、8年に渡るその制作過程をつぶさに記録した秘蔵映像がついに公開。その現場は、いい歳をした大人たちが本気で遊んでいるカッコ良さに溢れていた――。

【監】浦谷年良 【出】橋本治、岡田嘉夫  
2024年/日本/84分

# 一月の声に歓びを刻め



どこかの誰かへと届くかもしれない

国内外の映画祭で高い評価を受ける三島有紀子監督自身が向き合い続けた「ある事件」をモチーフに自主映画からスタートしたオリジナル企画。『性暴力と心の傷』という難しいテーマにあえて挑み、心の中心に生まれる罪の意識を静かに深く見つめる。

【監】三島有紀子  
【出】前田敦子、カルセル麻紀  
2024年/日本/118分

# 地獄でも大丈夫



二人だけの修学旅行がはじまる

『地獄のような現実にもお互いが向き合うことによって小さな勇気を持てるように。そして、刹那にはときめきで向き合えるように。世の中のすべての“ぼっち”に「Hail to Hell」を。(イム監督)』いじめに悩まされてきたナミとソヌ。二人の決死の復讐計画は果たして実行されるのか?!

【監】イム・オジョン  
【出】ナミ・ヒョリン、チョン・イジュ  
2022年/韓国/109分

# 痴人の愛

きっとすべてが、アナタの妄想




脚本家志望の男譲治は、ある日、寂れたバーで、ナオミと名乗る美しい女性と出会う。しかしそれが、ナオミと執筆との間で身を引き裂かれる、甘く、苦く、狂おしい時間の始まりだった……。谷崎潤一郎の名作「卍」を新解釈で映画化し話題を集めた監督・脚本家の井土紀州が同作で長編映画デビューした脚本家・小谷香織との再タッグで挑戦。唯一無二の「痴人の愛」を生み出した。

【監】井土紀州  
【出】大西将海、奈月セナ、土居志央梨  
2024年/日本/106分

# デリカテッセン

肉膾る世紀末の巴里が蘇る



「アメリカ」で人気爆発するジャン＝ピエール・ジュネ監督が、盟友マルク・キャロ共に作り上げた長編デビュー作。

舞台は核戦争後のパリ郊外。食糧難に陥った近未来の世界で、路地裏の肉屋デリカテッセンでは謎のお肉を売っている――。

カニバリズムや回帰と幻想が、すべておとぎ話に昇華する。ノスタルジックなセピア色の映像に染められた下町群像はデストピアSFなのにルネ・クレールの巴里映画のよう。

【監】ジャン＝ピエール・ジュネ、マルク・キャロ  
【出】ドミニク・ピノン、マリー＝ローランド・ドゥニャ  
1991年/フランス/100分

# BACK TO BLACK



稀代の歌姫エイミー・ワインハウスのこと

27歳の若さで急逝したイギリスの歌手エイミー・ワインハウスの半生を映画化。独特のけたるいハスキーボイス、天賦の才能に恵まれながらも私生活では波乱に満ちた愛に苦悩する姿を描く。大ヒット曲と数々のライブシーンが再現。

【監】サム・テイラー＝ジョンソン  
【出】マリサ・アペラ、ジャック・オコネル  
2024年/イギリス・フランス・アメリカ合作/123分

# BLUE NOTE

ハート・オブ・モダンジャズ



最高傑作27年の時を経て今、蘇る

ナチスの迫害から逃げ米国へと渡ったドイツ系ユダヤ人、アルフレッド・ライオンとフランシス・ウルプ。NYでジャズに熱狂した2人が作り上げたレーベル(BLUE NOTE)は、モダンジャズの「象徴」として今もなお傑作アルバムを発表し続けている。BLUE NOTEはなぜ特別なレーベルなのか?その答えが本作にある!

【監】コリアン・ベネディクト  
【出】フレッド・ハバード、ギル・メレ、ハービー・ハンコック  
1996年/ドイツ/91分

# 自分の道

欧州ジャズのゆくえ



ジャズジャイアンツと天才奏者の音楽神話

現在、ジャズの一大潮流となった欧州ジャズの歴史を、貴重なアーカイブ映像と鮮やかに描き出す。ディジー・ガレスビーとタスコ・ゴイコビッチによる共演を筆頭に、マイルス・デイビス、ドン・チェリーらの貴重な映像、ニールス・ペデルセン、ステファノー・ボラニ、ティル・ブレナーら、欧州ジャズの重要アーティストのインタビューも

【監】コリアン・ベネディクト  
2006年/ドイツ/88分

# 冗談じゃないよ



30歳目前、売れない役者、江田丈

何に対しても、ただただまっすぐ突き進んできた丈だったが、年齢を重ねるにつれ、周囲とすれ違い、衝突することが多くなる。夢を追うすべての人へ送る、若者たちの物語。

【監】山下玉巳  
【出】海老沢七海、太田将熙、辻(ニッポンの社長)  
2024年/日本/89分

# 明けまして、おめでたい人



俳優山脇辰哉の身に起きたこと

山脇は仕事も恋も上り調子だ。最近できた「彼女みたいな人」は元彼と縁を切るため帰省する。そんな「彼女みたいな人」を送り出し、地元の友達と毎年恒例の桃鉄をしながら年を越す。TAMA NEW WAVE「ある視点」部門、選出

【監】ウツコウマ  
【出】山脇辰哉、羽音、秋元龍太郎  
2022年/日本/83分

# ブラザー

富都のふたり



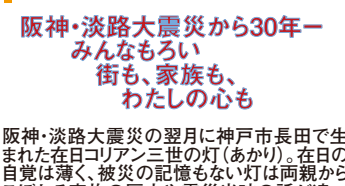
ふたりだったから いきてこれた

マレーシア・クアラルンプールにある荒廃したスラム街で暮らす兄アバンと弟アディ。アバンは薬師というハンディを抱えながらも、日雇いで堅実に生計を立てているが、アディは裏社会と繋がっていて、彼の行動は常に危険と隣り合わせだ。しかしある事件がきっかけとなって、二人の未来に重く暗い影が忍び寄る。

【監】ジン・オング  
【出】ウー・カンレン、ジャック・タン  
2023年/マレーシア・台湾合作/115分

# 港に灯(ひ)がともる

阪神・淡路大震災から30年ーみんなもうい街も、家族も、わたしの心も



阪神・淡路大震災の翌月に神戸市長田で生まれた在日コリアン三世の灯(あかり)。在日の自覚は薄く、被災の記憶もない灯は両親からこぼれる家族の歴史や震災当時の話が遠いものに感じられどこか孤独と苛立ちを募らせている。そして、姉が持ち出した日本への帰化をめぐる、家族はさらに傾いていく――。家族とわたし、国籍とわたし。わたしはいったいどうしたいのだから――。

【監督】安達もじり  
【出】富田望生、伊藤万理華、青木柚、山之内すず  
2025年/日本/119分

# ザ・バイクライダーズ

1960年代アメリカ、シカゴ

バイクを愛した男たちの自由と破滅

実在したバイカー集団のインスパイアムービー

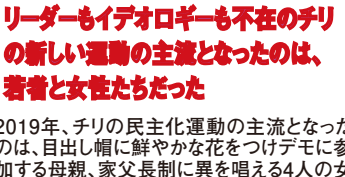


バイクを愛するアウトサダーたちの唯一の居場所(クラブ)が、彼らを取り巻く状況の変化とともに、犯罪組織へと発展し、対立と憎悪を生み出すようになる――。60年代アメリカを舞台に、綴られる伝説的モーターサイクルクラブの栄枯盛衰。

【監】ジェフ・ニコルズ  
【出】ジョディ・カマー、オースティン・バトラ、トム・ハーディ  
2023年/アメリカ/116分

# 私の想う国

リーダーもイデオロギーも不在のチリの新しい運動の主流となったのは、若者と女性たちだった



2019年、チリの民主化運動の主流となったのは、目出し帽に鮮やかな花をつけデモに参加する母親、家父長制に異を唱える4人の女性詩人たち、チリ史上初の先住民族マプチュエの女性議長など、若者と女性たちだった。

『チリの戦い』で知られるドキュメンタリーの巨匠、グスマン監督が過去の記憶と往來を重ね、劇的に変わりゆくチリをかつて想像した国が実現することに願い込めて女性たちの言葉にフォーカスを当て記録した。

【監】パトリシオ・グスマン 2022年/チリ・フランス/83分

# 籠の中の乙女

4Kデジタルレストア版

支配と服従、自我の目覚め

『衰れるものたち』(23)につながる監督の原点がここにある。

ギリシャが生んだ巨匠ヨルゴス・ランティモス、キャリア初期の代表作が蘇る

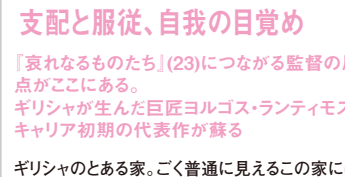


ギリシャのとある家。ごく普通に見えるこの家には秘密があった。両親が子どもたちを「家の中」だけで育ててきたのだ。邸宅の四方に高い塀をめぐらせ、外の世界がいかに恐ろしいかを信じ込ませるために作られた奇妙で厳格なルールの数々。だが、青年期に達した子どもたちは、親たちの想像を超えた行動を取り始める。

【監】ヨルゴス・ランティモス  
【出】クリスト・ステルギオス、ミシェル・ヴァレイ  
2009年/ギリシャ/96分

# ニッツ・アイランド

非人間のレポート



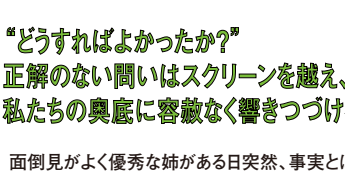
963時間ネトゲの島をのぞき見る

オンライン・ゲームの世界で愉悅にひたる人間アバターたちとの出会いを通して、映画クルーは人間の二面性に直面する。オフラインにいる生身の人間の存在をいやがおうにも感じながら、やがてクルーは、現実と仮想世界の境界を探索する旅へ向かう。その終着は果たしてどこなのだろうか?。【監】エキエム・バルビエ / キレム・コース / カンタン・レルグアルク 2023年/フランス/98分

# どうすればよかったか?

“どうすればよかったか?”

正解のない問いはスクリーンを越え、私たちの奥底に密蔵なく響きつづける



面会見がよく優秀な姉がある日突然、事実とは思えないことを叫び出した。統合失調症が疑われたが、医師で研究者でもある父と母はそれを認めず、精神科の受診から姉を遠ざけた。

20年にわたってカメラを通して家族との対話を重ね、社会から隔たれた家の中と姉の姿を記録したドキュメンタリー。

【監】藤野知明 2024年/日本/101分

# キノ・ライカ

小さな町の映画館



カウリスマキから手作りのおくりもの

北欧フィンランドの鉄鋼の街カルクキラ。人口9000人の小さな町に、はじめての映画館「キノ・ライカ」がまもなく誕生する。自らの手で釘を打ち、椅子を取り付け、スクリーンを張るのは映画監督アキ・カウリスマキと仲間たち。住人たちは期待に胸をふくらませ、口々に映画について話したず……

【監】ヴェリコ・ヴィダク  
【出】アキ・カウリスマキ、カルクキラの住人たち  
2023年/フランス・フィンランド/81分

# ジャック&ベティのLINEスタンプ販売中です



ジャック&ベティのLINEスタンプ販売中です

# 基本料金 ( )内は会員料金

一般	大学生 専門学生
!"# # (!###)	!\$# # (!\$##)
!\$# # (!\$##)	!%##

- ・ 高校生以下・障がい者は 1000 円
- ・ メンバーズクラブは、当日より会員価格が適用されます。
- ・ オンラインチケットも会員料金でご購入いただけます(要会員登録提示)

# 音

バリアフリー上映情報

目や耳が不自由な方も映画と一緒に楽しめます

- ヨコハマらいぶシネマによる音声ガイド付き上映：1/26(日)10:00回「どうすればよかったか?」(予定)
- UDCast「HELLO! MOVIE」対応作品：「港に灯(ひ)がともる」音声ガイド・字幕対応

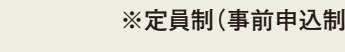
# ジャック&ベティサロン

支配人・梶原を囲む交流会

2/1(土・映画の日)16:30頃～ 横浜パラダイス会館


※定員制(事前申込制) ※詳細は劇場Webへ

# ジャック&ベティのLINEスタンプ販売中です



ジャック&ベティのLINEスタンプ販売中です

# 30シ7(!!)



30シ7(!!)

# 30シ7(!!)



30シ7(!!)

# 30シ7(!!)



30シ7(!!)